

(試験時間 60 分)

2020 年度 一般入学試験

国 語 総 合

受験番号	
氏名	

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 問題冊子は 17 ページ、解答用紙は 1 枚です。
3. 用紙の落丁や印刷ミス等に気付いた場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定の箇所に記入してください。なお、解答は必ず鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
5. 下敷の使用は認めません。
6. 試験開始後は退場できません。
7. 解答用紙は書き損じても再交付はしません。
8. 解答の下書き等は、問題冊子の余白を利用してください。
9. 気分が悪くなった時、質問がある場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
10. 受験票は机の番号札の隣に置いてください。
11. スマートフォン、携帯電話及びウェアラブル端末等の電子機器は、電源を切り、カバンの中にしまってください。
12. 問題冊子は解答用紙とともに回収します。

国語総合

□ ① 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

今、若い人の間では、読書は流行^{はや}っていない。流行^{はや}っていないどころか、すっかり①^廃れてしまっている。まともな内容の本を月に一冊も読まない者が少なくない。私は大学に入学したての学生たち数百人に、毎年読書量を聞いている。まったくと言っていいほど読まない者が三割ほどはいる。きちんとした本に限定すれば、半分以上が読書の習慣を持っていない。

大学の勉強は、大量の本を読むことを前提として行われるのが②^a普通のので、まずは基礎体力づくりから始めなければいけないことになる。本を読むという習慣をつけるのが夏休みまでの大きな仕事になる。私が読書の重要性を強調し、何としても本は読まなければ駄目だといふと、学生の中には、あとで授業の感想文に「本を読む読まないは自由だから、③^b強^{せい}ぜいしないでほしい」と書く者もたまに出てくる。

本当に、「本を読む読まないは自由」なのだろうか。

私はまったくそうは思わない。少なくとも大学生に関しては、百パーセント読書をしなければ駄目だと考えている。こんなことは大学ではかつては当たり前のことであった。しかし現在は、「なんで読書しなくちゃいけないの?」という問いに答えなければならない時代になってきている。「なぜ人を殺してはいけないか」について、まじめな議論がなされる時代なのだから、読書の必要性について④^c疑^ぎモン^{もん}が出されるのも

④^無理^りのないことなのかもしれない。(中略)

読書が習慣化している人間は、読書が素晴らしいものであることを知っている。そして、素晴らしさを伝えたい。読書をあまりしたことがない人に本を読ませたい。これは、立派な〈教育欲〉だ。

しかし、欲だけむき出しにしても、相手が言うことを聞いてくれるとは限らない。本を読む習慣のない人を説得したい人が使う説得の論理を提示したい。説得と言っても、④頭ごなしというわけではない。本を読むとこんないいことがあると知らせることによって、本を読む気にさせる、これも説得である。

何のために読書をするのか。読書をする何がよいのか。こうした問いに対する私の答えは、たとえば、読書は自己形成のための糧だからであるというものであったり、読書はコミュニケーション力の基礎となるからだ、といったものである。(中略)

本を読む習慣のない大学生が、(a)、読書の本当の喜びを知らない人が、本など読まなくてもいいのではないかと言うのは、たしかに腹が立つが、⑤理解できないわけではない。好きも嫌いも、当の読書をそれほどやっていないわけだから、読書の必要性がよくわからないのも、ある意味無理はない。

私がひどく怒りを覚えるのは、読書をたっぷりとしてきた人間が、読書など別に絶対にしなければいけないものでもない、などと言うのを聞いたときだ。こうした無責任な物言いには、腸が煮えくり返る。ましてや、本でそのような主張が述べられているのを見ると、なおさら腹が立つ。自分自身が本を書けるまでになったプロセスを全く②省みないで、易きに流れそうな者に「読書はしなくてもいいんだ」という変な安心感を与える輩の③欺瞞性に怒りを覚える。

本は読んでも読まなくてもいいというものではない。読まなければいけないものだ。こう断言したい。

私は、自分自身の自己形成が読書に大きく負っているということを認識している。自分が考えるときに、読書によって③増われた思考力が生かされているのを感じる。対話をするときにも、読書経験が大きくプラスに働いていると日々感じている。読書を通じて得た様々な力を日

々活用しているので、㊦「読書はしなくても構わない」などと若い人に向かって言うことはできない。

若者に読書をしなくてもいいという大人は、自分の後から来る者たちが読書習慣を持たずに無知のままであれば、自分が優位に立てるとでも思っているのだろうか。本を自分で書くくらいのレベルにある人間は、当然読書習慣を持っているはずだ。少なくともある時期に大量に本を読まなければ、著作活動を持続するのは難しい。書くことは読むことの《A》の一角だと私は考えている。読書は単に情報の㊧セツ取のためにあるばかりではない。思考力を鍛え、人間をつくるものだ。読書という真面目な行為を軽視するような発言をすることで、権威的なものからいかほどかフリーになっているポーズをとる欺瞞には耐えられない。

私は自分の思考力の重要な部分を読書経験に負っていることをはっきりと感じている。(b)、読書をするきっかけを与えてくれた親や教師、周りの環境に感謝している。

読書は放っておいても自然にするものだ、などということは大きな勘違いだ。《中略》本を読むことはスポーツと同じところがあって、自然にするものではない。ましてや上達するためには、練習が必要だ。

読書は、四股しこに似ている。相撲を取るための㊨素地もとをつくる最良の方法が四股である。相撲部屋で四股を踏まなくてもいいところは一つもない。もし自分が四股を踏み続けて相撲が強くなっているのに、後輩には四股など踏まなくてもいいと指導する者がいれば、その者は責を問われるべきであろう。

読書は思考活動における素地をつくるものだ。もちろん読書をしなくても考えることはできないわけではない。しかし㊩それは、四股を踏まない者が取る相撲のように、レベルの低いままに止まる。㊪本カク的な思考力は、すべての活動の基礎だ。経済活動にせよ、詰まるとこ

る思考力である。日本経済の危機が叫ばれているが、読書力の復活こそが、日本経済の⑤地力を上げるための最良の方法だと私は考えている。

(齋藤孝『読書力』より)

問一 傍線部①～⑤の漢字の読みを平仮名で答えなさい。

問二 ①～⑤の各熟語の傍線部と同じ漢字を使用する熟語は、それぞれア～オの中のどれか。該当する熟語を選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | フ通 | ア | フ及 | イ | フ担 | ウ | フ面 | エ | フ報 | オ | フ屈 |
| ② | 強セイ | ア | 端セイ | イ | セイ覇 | ウ | セイ頓 | エ | 燻セイ | オ | 複セイ |
| ③ | 疑モン | ア | モン閥 | イ | 鬼モン | ウ | 顧モン | エ | 家モン | オ | 聴モン |
| ④ | セツ取 | ア | セツ得 | イ | セツ見 | ウ | セツ半 | エ | セツ迫 | オ | セツ政 |
| ⑤ | 本カク | ア | 自カク | イ | カク位 | ウ | カク新 | エ | カク言 | オ | 鋭カク |

問三 傍線部「A」の一角とは、「表面に現れている事柄は全体のほんの一部にすぎないことのとえ」という意味の慣用句である。

「A」に入る言葉は何か。漢字二文字で書きなさい。

問四 傍線部①「無理のないことなのかもしれない。」について、その理由として最も適当なものを選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 今、若い人の間では、読書は流行^{はや}っていないから。

イ 大学に入学したての学生たちは、半分以上が読書の習慣を持っていないから。

ウ 「本を読む読まないは自由」だから。

エ 「なぜ人を殺してはいけないか」について、まじめな議論がなされる時代だから。

オ 読書の本当の喜びを知らないから。

問五 (a)、(b) に適切な接続詞を選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア したがって イ だが ウ つまり エ 反対に オ けれども

問六 傍線部②「頭ごなし」という語句を適切に用いた例文を、一文で作りなさい。

問七 傍線部③「理解できないわけではない」とあるが、なぜ筆者はそのように思うのか。理由を簡潔に述べなさい。

問八 傍線部㊦「欺瞞性」^{ぎまん}を、筆者はとうとうときに感じるのだろうか。説明として最も不適当なものを選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 読書をたつぷりとしてきた人間が、読書など別に絶対にしなければいけないものでもない、などというのを聞いたとき。

イ 若者が読書習慣を持たずに無知のままであれば、自分が優位に立てると思っている大人を感じたとき。

ウ 本を自分で書くくらいのレベルにある人間に、読書習慣がないと感じたとき。

エ 読書という真面目な行為を軽視するような発言を聞いたとき。

オ 権威的なものからいかほどかフリーになっているポーズをとっていることを感じたとき。

問九 傍線部㊦「読書はしなくても構わない」と同じ意味の表現を、筆者はスポーツに例えて述べている箇所がある。その部分を本文中から抜き出して答えなさい。

問十 傍線部㊦「それ」とは、何を指すのか。本文中から適切な箇所を抜き出して答えなさい。

問十一 本文の内容に合致するものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者が入学したての大学生たちに読書量を尋ねると、きちんとした本の場合、三割が読書の習慣を持っていないという結果になる。

イ 本を読む習慣をつけるためには、入学から夏休みまでの期間でなければ意味がない。

ウ 本を読む習慣のない人を説得したい人が使う説得の論理を、筆者は提示している。

エ 本を読むとこんないいことがあると知らせることによって、本を読む気にさせるといふやりかたは、説得の方法としては弱い。

オ 読書を十分にしてきた人間から、読書は任意的なものであるということを知ったとき、筆者は共感すると述べている。

問十二 あなた自身は筆者の意見に賛成か反対か。(1)自分の立場を選び賛成・反対のどちらかにマルをつけ、(2)その意見の理由を自分の体験を交えながら、簡潔に述べなさい。

二 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

「マジ？ ヤバッ！ チゲーヨ。バーカ。アッ、ソウソウ。ウン。ジャー」 側で聞いていて男の子と話しているのか女の子と話しているのか不明である。ここが①カメレオンので好都合であったのではないかとみるのである。若い人たちは、男性であつても女性であつても、異性の友人がいないことを、わが非のように感じている。私の育った時代より、その点では、とても生きにくいよううかがわれる。そこで、性差のない話し方をしていると、異性と電話のやりとりをしている風によそえる——全てが全てそのふりをしていとは言わないが、深層心理ではかなり当たっていると思う。いまだ定まったカレシのいない女子学生二人が、まるで恋人のように、かわりばんこに男ことばめいた口調で、楽しみに会話を進めていた現場に、私は、何回となく立ち合っている。そして、それは、決して異常な雰囲気ではなかった。

二十年ほど前であろうか、「ともだち以上、恋人未満」というフレーズが流行ったことがあるが、そのあたりに位置してくるであろう未来の異性に対する会話トレーニングとして、②一種の通過儀礼めいたものと私は見てきた。

A 「ここ一、二年、ヤンママ（この語も死語となってきた）がファミリーレストランで、わが子に対して、「ちげーよ。お前の水はこれだろ」「じつと坐って食えと言ってるんだろ。このバーカ」と言っているのを聞くことがあり、私は少しあわてました。

「ちげーよ。ばーか」が通じる職場はない。仲間うちで男ことばを話し、わざと乱暴に話すことで内輪うちわの心の通い合いを実感していた女の子たちも、職場では、話す相手により敬語をまじえたふさわしい話し方を学んでゆく。ファミリーレストランで出会ったヤンママたちは、

③そのような場を得る機会がなかったのか。それとも、久しぶりに、昔の友だち同士、子連れで会うことができ、気をぬきすぎているのだろうか。

これが、ヤンママ二人だけの会話ならいい。しかし、それぞれが一人、二人の三歳児を連れてるのである。この子たちが、母親から、「ちげーよ」「バーカ」と言われつづけて育ったら、「ちげーよ」「ばーか」と、軽くでも他人に言われて傷つく心のいたみを、わからないで大人になるのではないか。ことばほど、人を傷つけるものはない。だからこそ、人は、傷つけない言い方を学びつつ大人になる。美しい日本語以前に、学ばなければならない大前提である。いたわりのある、やさしいことばのaシユウトクも、この学びの過程でbフズイしてくるものがある。

それなのに、言われた時のいたみを覚えなくさせられるということは、ことばのコントロール機能を狂わせられることではないか。わが子のすこやかな成長を願わぬ親はいない。なのに、あの可愛く化粧したヤンママたちは、④自分たちの何気ない日常語にひそむ落とし穴に気づ

いていない。(中略)

高校生ぐらいになり、親に連れられて飲食店に行ったり、あるいはファミリーレストランでアルバイトするようになると、「水」を「おひや」ということを覚える。学生たちの中には「業界用語」と思っている者もいるが、実は、室町時代、宮中に仕える女房(女官)たちの間で生まれたことば——「女房ことば」だと伝えると、「へえー」と感心される。『井で冷たく冷えた水』の意で「冷やし水」が生まれ、「水」を略して「冷やし」。少し使っているうちに、「お」をつけて品を高めたくなって出来たのが「おひやし」。四文字—四音節だと長く感じて、最後の「し」を略して発音したのが「おひや」なのである。また、小学生でも、近くのコンビニエンス・ストアにあるおにぎりのうち「おかか」と書かれたものが、「かつおぶし」入りのものであることを知っている。ふりかけにも「おかか」がある。この「おかか」も、室町時代に創られた女房ことばの一つである。「鰹」の身をおろし、ゆでたり蒸したりしたあと焙(あぶ)って乾燥させ、燻(かび)付けをしたのちcテンピでカラカラに干したものを「かつおぶし」というが、「ふし」とは、魚の身を縦に四つ割りしたものの一つをさし、まさに「かつおぶし」はその形態となっている。「かつおぶし」の「ふし」(ぶし)を略して、「かつお」なのだが、ちよつとかわいく、語頭の「か」を二つ重ねて「かか」で、その《B》としてみたところ、仲間の女房たちに受けた。ほかのグループの人たちには分からない、自分たちグループだけの『秘密のことば』というのもわるくない。こうして生まれた「かか」が、「お」をつけて品を出した方がよくはないかとなって、「おかか」となった。このようなdライレキを、コンビニのおにぎりやふりかけの『おかか』は持っている。他にも、室町時代、宮中の女房たちの間で生まれ、日野富子を中心とする室町將軍家をeケイユして広まっていった女性語は多い。「おひや」には、聞いただけで涼しくなるような語感があり、「おかか」には、好ききらいを言い始めた幼児もアーンとお口をあけてくれるようなりズミカルで楽しい音がこめられている。このよう

なプラス要素を、歴代の女性たちは好ましいと思ひ、現代まで使ひ伝えて来たのである。もし、⑤このことを知ったら、「おい、おまえ、このおなか喰えよ」とは、わが子にすすめないであろう。また、若いお嬢さん方も、飲み屋で、「このおひや、うめえなあ」とは言わないであろう。

(小林千草『女ことばはどこへ消えたか?』より)

問一 傍線部 a と e のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線部①「カメレオンの好都合」とあるが、筆者がそのように捉える理由を簡潔に述べなさい。

問三 傍線部②「一種の通過儀礼めいたもの」とあるが、何を指しているのか。本文中の表現を使って書きなさい。

問四 文中 A には接続詞が入る。最もふさわしいものを選択肢から選び、記号で答えなさい。

- ア おそらく イ たとえば ウ ところが エ あるいは オ さて

問五 傍線部③「そのような場」とは、どのようなものか、簡潔に説明しなさい。

問六 傍線部④「自分たちの何気ない日常語にひそむ落とし穴」とは何か。簡潔に説明しなさい。

問七 空欄〈 B 〉に入る語句を選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 代用 イ 汎用 ウ 採用 エ 活用 オ 利用

問八 傍線部⑤「このこと」は、何を指すか。最もふさわしいものを選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア ほかのグループの人たちには分からない、自分たちグループだけの「秘密のことば」というのもわるくない、と昔の女性たちは思ったということ。

イ 「お」をつけて品を出した方がよくはないか、と昔の女性たちは思ったということ。

ウ 室町時代、宮中の女房たちの間で生まれ、日野富子を中心とする室町將軍家から広まっていった女性語が多いということ。

エ 聞いただけで涼しくなるような語感や、好ききらいを言い始めた幼児もアーンとお口をあけてくれるようなリズムカルで楽しい音が昔のことばにはあったということ。

オ 温度を感じさせる語感やリズムカルで楽しい音などを、歴代の女性たちは好ましいと思い、現代まで使い伝えて来たということ。

三 次の各問に答えなさい。

問一 「象」を用いた熟語として適切なものを選択肢から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 印象 イ 対象 ウ 映像 エ 画像 オ 仏象

問二 次の各文の主語が自分よりも年配の人だと仮定し、それぞれの傍線部のみを、尊敬語に書き換えなさい。

- ① ご飯を食へる
② そこに来る
③ 上着を着る
④ 絵を見る

問三 次の文学作品の作者を選択肢から選び、平仮名を漢字に直して答えなさい。

- ① 『金閣寺』 ② 『高瀬舟』 ③ 『細雪』 ④ 『雪国』 ⑤ 『人間失格』

〔選択肢〕

- ・ たにざきじゅんいちろう ・ みしまゆきお ・ もりおうがい ・ かわばたやすなり ・ だざいおさむ
・ なつめそうせき

問四 次の各文の にあてはまる故事成語を選択肢から選び、カタカナを漢字かな混じりに直して、書きなさい。

① 苦労せずに、簡単に大きな利益を手にした。まさに、 だ。

② 彼は の口調で、相手の矛盾点を次々に指摘した。

③ 英語が堪能な学生に、さらに中国語も勉強すれば で、将来様々な場で活用できると伝えた。

〔選択肢〕

- | | |
|---------------|----------------|
| ・ヌレテデアワ | ・ウオゴコロアレバミズゴコロ |
| ・サキンズレバヒトヲセイス | ・オニカナボウ |
| ・タテイタニミズ | ・タザンノイシ |

問五 次の各問について、傍線部・太字ゴシック体の語に最も近い意味として使われているものをア～オから選び、記号で答えなさい。

① 車が玄関に待機している

② 試合の流れ

③ 学生向きのイベント

ア 彼女に頼むつもりはない

ア 印象派の流れをくむ

ア 人には向き不向きがある

イ 失格になった

イ 二次会へと流れる

イ 北向きの台所

ウ 出口はこの奥にあります

ウ 流れ者

ウ ものごとを楽観する向きがある

エ ステーキを食べに行く

エ 人の流れ

エ ご用向きをうかがう

オ 明日は九時に集合だ

オ 時代の流れ

オ 風向きが変わった